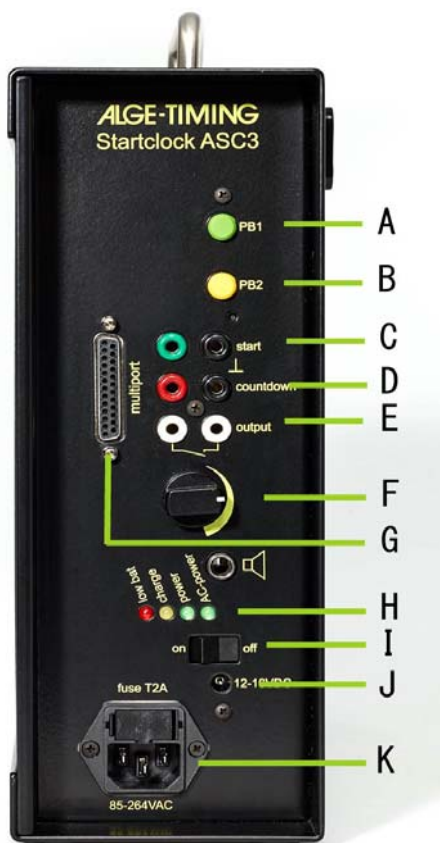


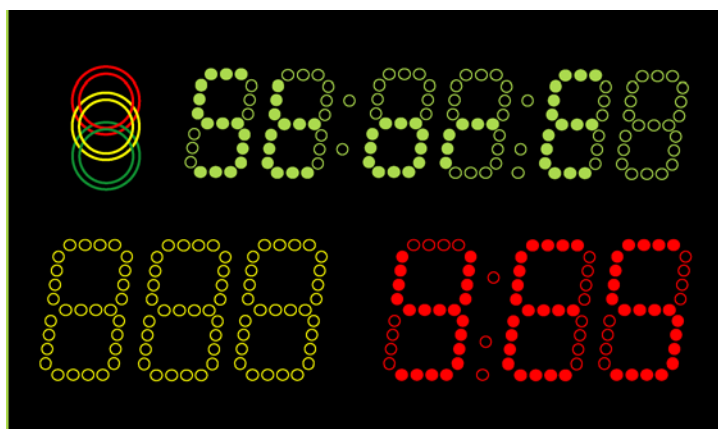
アルゲ「ASC3」操作説明書



- A = 時刻表示
- B = カウントダウン
- C = シグナルライト
- D = ビブナンバー



- A = グリーンプッシュボタン
- B = イエロープッシュボタン
- C = スタート信号入力
- D = ハンドグリップコネクタ
- E = 信号出力
- F = ボリュームコントローラ
- G = RS232Cコネクタ
- H = 電源表示LED
- I = ON/OFFスイッチ
- J = DC電源コネクタ
- K = AC電源コネクタ



・スイッチオン

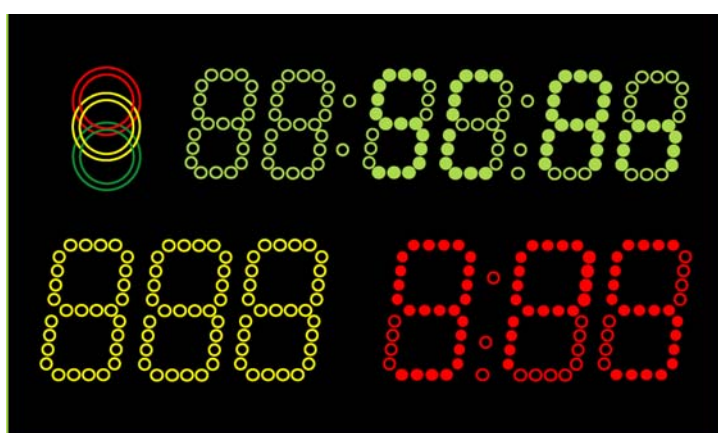
「On / Off スイッチ」をオンにすると左図の表示になります。

「カウントダウン表示」が「yes」となり点滅します。

「グリーンボタン」を押すと「yes」と「no」が交互に表示されます。

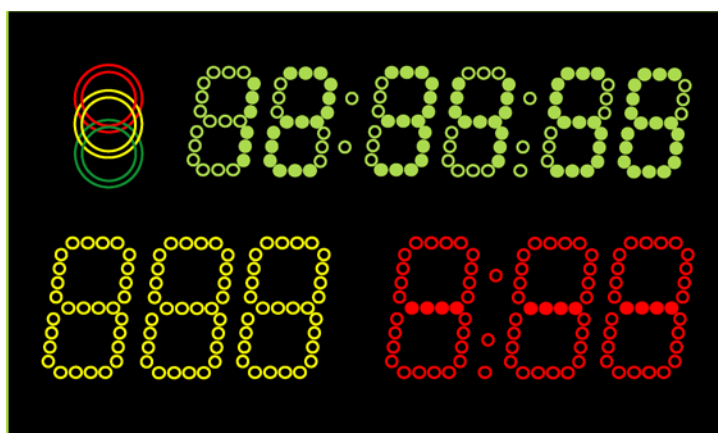
前回の表示内容をクリアする場合は「no」の状態、クリアしない場合は「yes」の状態

「イエローボタン」を押します。



左図が表示されるので、もう一度「グリーンボタン」を押します。

ボタンを押さずに放置すると、約10秒後にボタンを押したのと同じ状態になります。

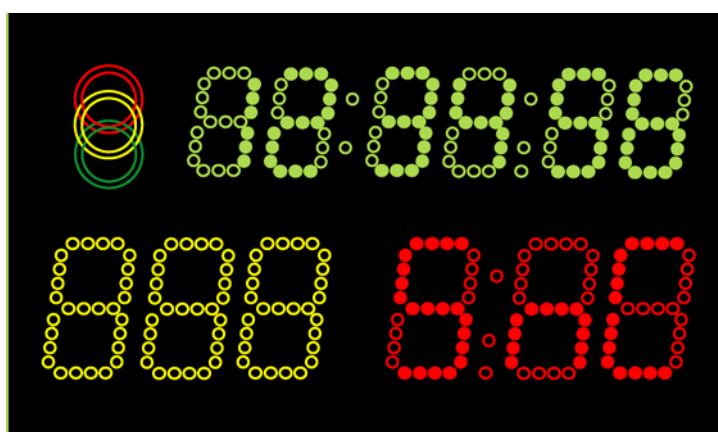


時刻設定画面に切り替わり、一番左側の数字が点滅します。

数字が点滅中に「グリーンボタン」を押すと値が1つつ繰り上がります。

点滅中に「イエローボタン」を押すと点滅が次の数字に移動します。

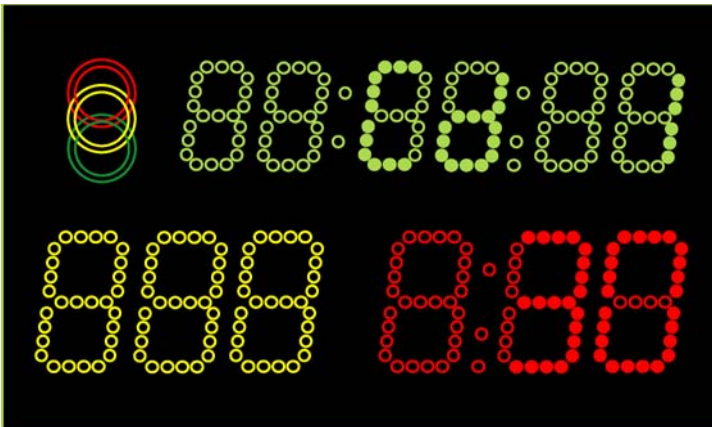
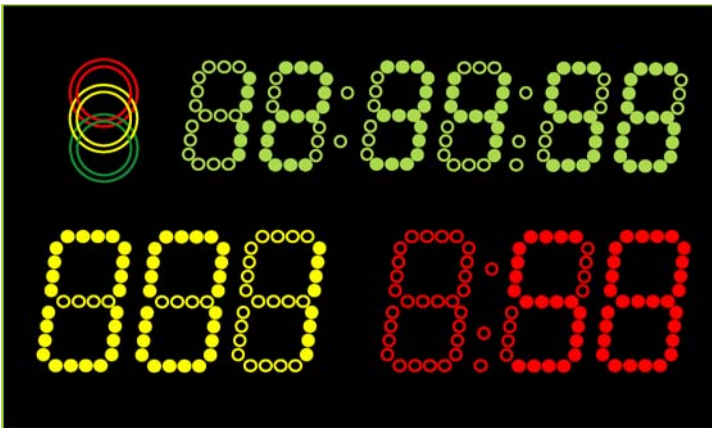
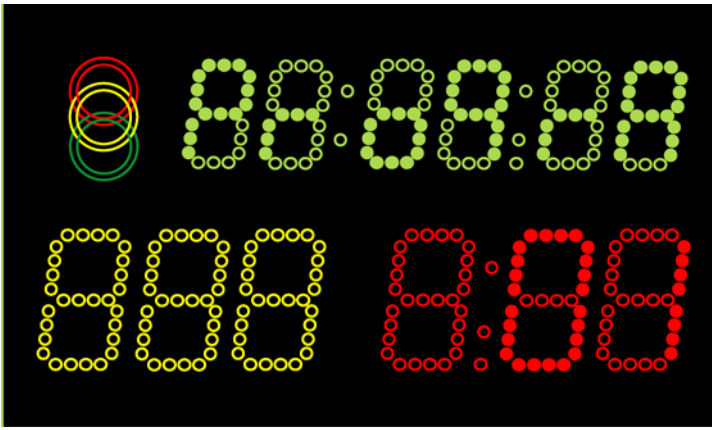
約5秒操作を中断すると次の画面に移ります。



「カウントダウン表示」が「SnC」となり点滅します。

「グリーンボタン」を押すとタイマーがスタートします。

他の機器と同期を取る場合は「スタート信号入力」と他の機器のスタート信号入力をケーブルで接続したのちに同期信号を入力します。



タイマーがスタートしたのち、プログラム選択画面が表示されます。

「01」がアルペンレースでの標準表示となります。

「カウントダウン表示」が「01」となっているのを確認し、「イエローボタン」を押すと動作開始となります。

時刻が表示され、カウントダウンがすすみます。

「プログラム 01」は次のスタートインターバルを選択する事が出来ます。

CD 1 = 0分30秒

CD 2 = 0分40秒

CD 3 = 0分45秒

CD 4 = 1分00秒

CD 5 = 1分15秒

CD 6 = 1分30秒

CD 7 = 1分40秒

CD 8 = 2分00秒

CD 9 = 2分30秒

CD 0 = 休止

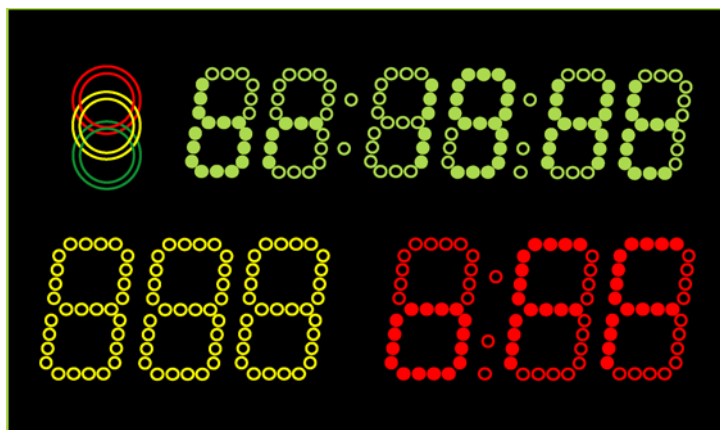
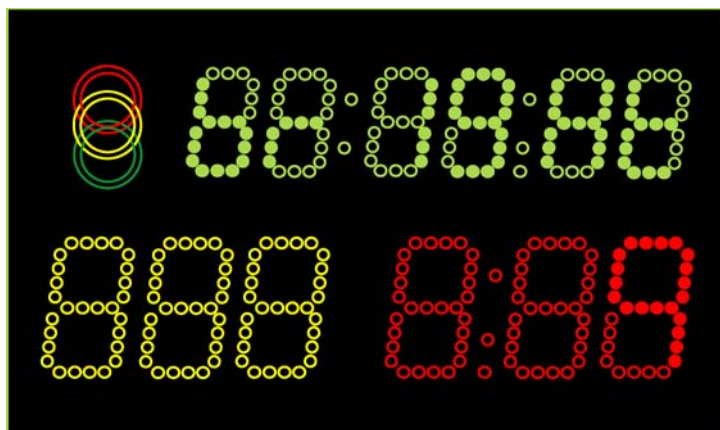
・スタートインターバルの変更方法

カウントダウンの実行中に「イエローボタン」を押すと、左図のカウントダウンインターバル選択画面が表示され、カウントダウンナンバー部分が点滅します。(左図は、30秒間隔の場合)

「グリーンボタン」を押すとナンバーが一つづつ繰り上がります。(9まで上がった後0に戻ります)選択完了後「イエローボタン」を押すとカウントダウン画面に戻ります。

・カウントダウンの休止方法

カウントダウンナンバーを「0」にするとカウントダウンは休止状態となります。



・輝度調整

「イエローボタン」を長押しすると、左図の輝度調整画面が表示されます。

輝度を表す、「カウントダウン欄」の1の桁が点滅するので、「グリーンプッシュボタン」を押して輝度を選択します。

輝度は「0」から「9」まで、段階的に明るくなります。輝度を選択後「イエローボタン」を押すとカウントダウン画面に戻ります。

「off」を選択すると画面表示がオフになります。

全LED消灯後の状態で、「イエローボタン」を押すと復帰します。

ASC3 用アプリケーションでの ビブナンバーセット方法

* 「ASC3」とPCを専用ケーブルで接続します。

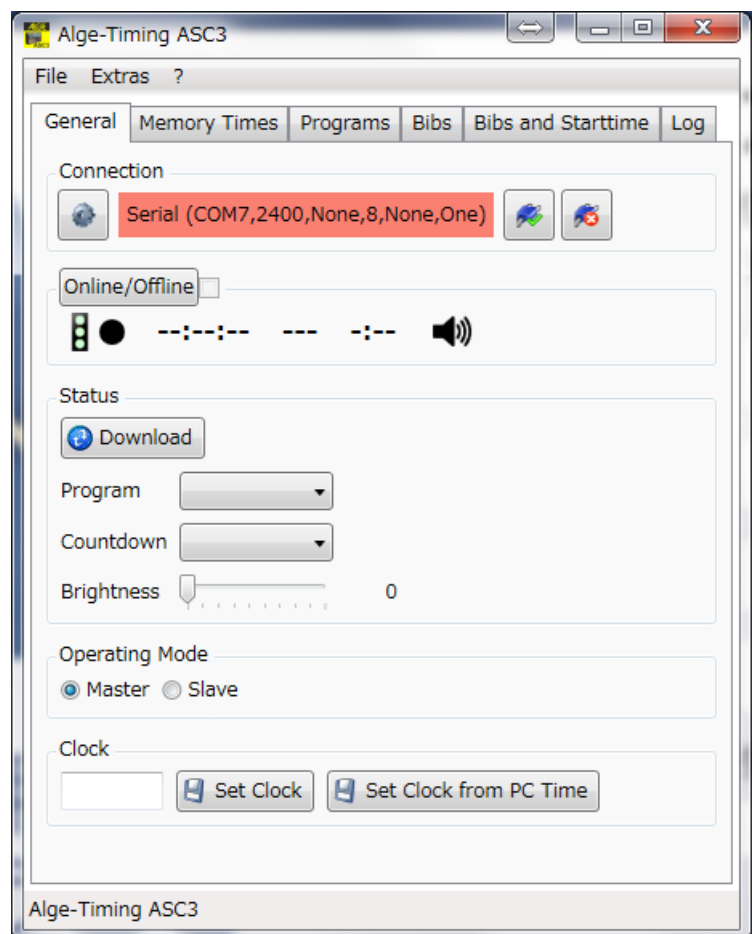
「ASC3」の電源を入れ、通常の運用状態まで進めます。

* アプリケーション「Startclock」を起動後シリアルポートを指定します。

(下図はまだ有効なポートが指定
されていない状態です)

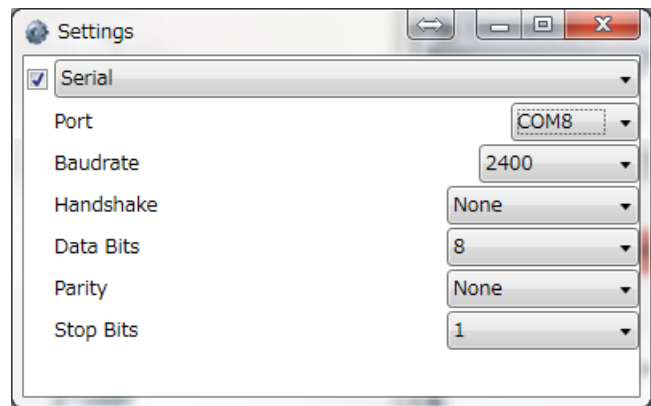
* ポートの指定方法

- ・ 赤い網掛け部分をクリックすると設定ウィンドが表示されます。(次ページ)



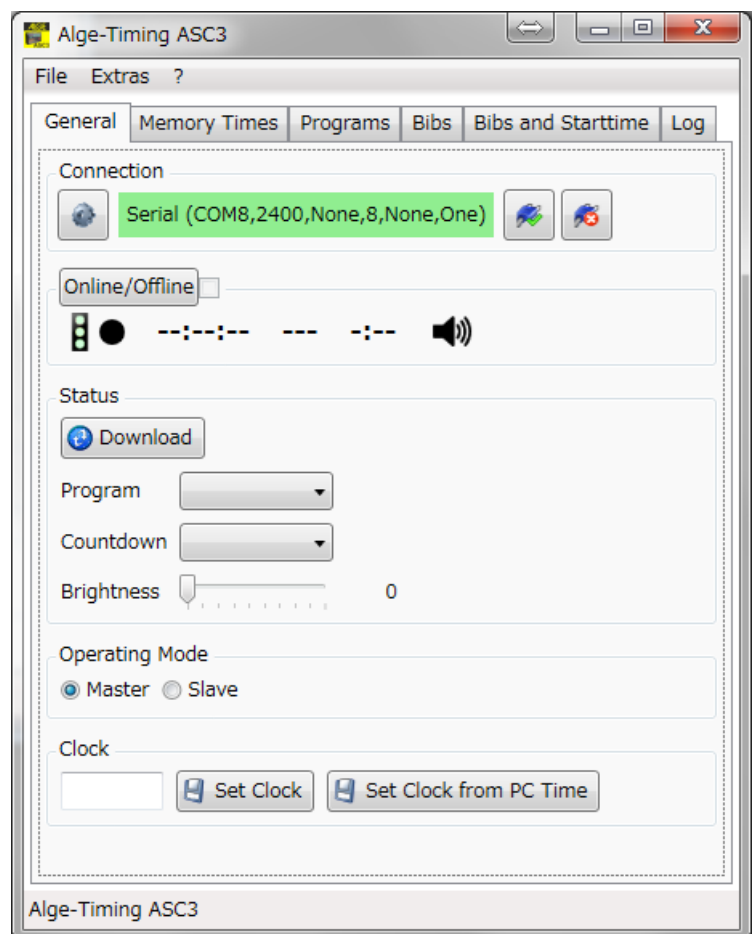
* ポートの指定

- ・ 上から 2 段めの「Port」を指定します。
- ・ ポートは ASC3 と専用ケーブルで接続されているポートを指定してください。
- ・ 指定後ウィンド閉じます。



* ポート接続の確認

- ・ 有効なポートが選択されると網掛色が緑色に変わります。

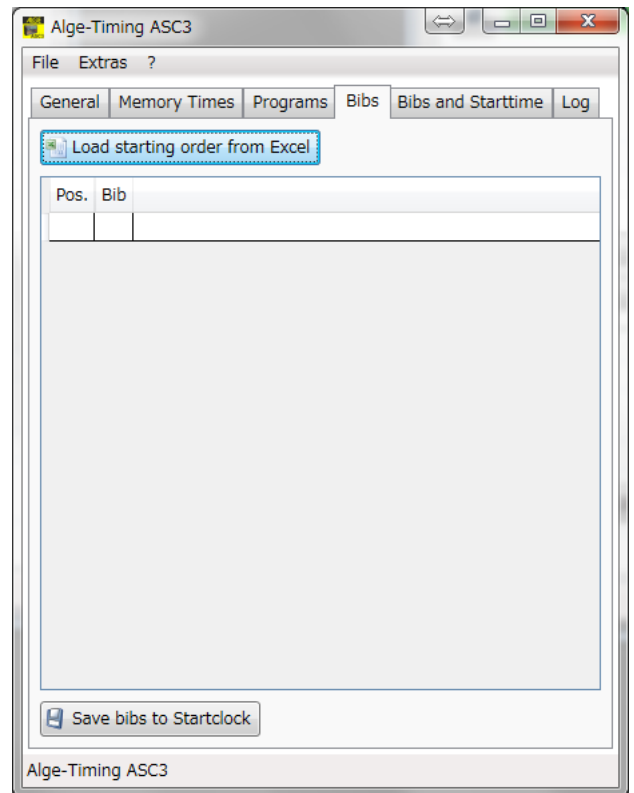


* ビブナンバーの設定

- ・エクセルで作成したスタート順を読み込み、さらにそのリストを「ASC3」に設定する事が出来ます。

* 設定方法

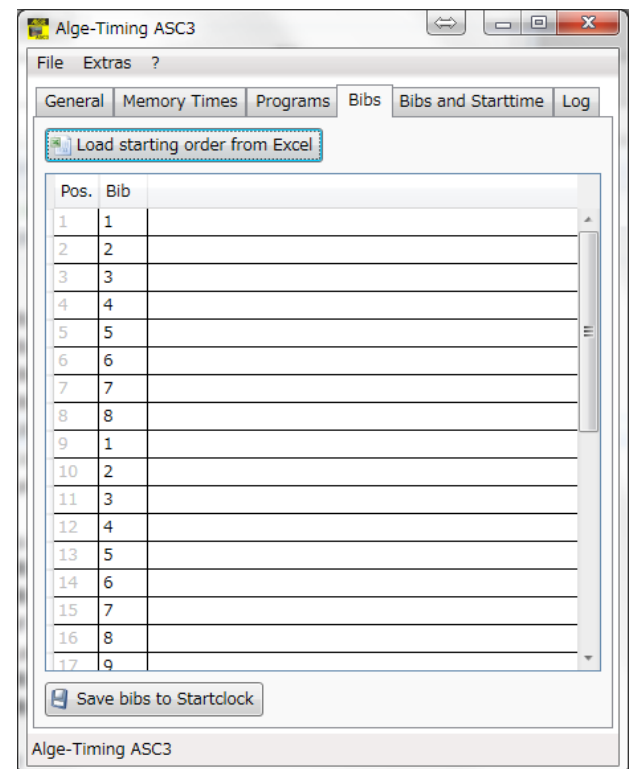
- ・「Bibs」タブをクリックし、右図の画面にします。
- ・「Load starting order from Excel」ボタンをクリックすると読み込むエクセルファイルを指定する事が出来ます。



- ・読み込みが成功すると右図の様にスタート順とビブナンバーが表示されます。
- ・表示されている内容を確認した後、画面下部の「Save bibs to startclock」ボタンをクリックします。

* 設定したビブの確認

- ・ASC3 へのデータ転送が完了後、PC と接続している専用ケーブルを外し、リモートコントローラを取り付けます。
- ・「 」 「 」 ボタンを押し先頭のナンバーを呼び出し後、「 」 ボタンで設定されたビブ順を確認します。



* ビブナンバー設定用エクセル

・ASC3で表示するビブリストのエクセルファイルは下図の要領で作成します。

・A列にビブナンバーを入力します。

・異なるクラス（男女等）分けがあり、クラス間で同一ビブナンバーがある場合はスタートの早いクラスからビブを入力します。

（例 右図の場合最初のクラスがNo. 1から8まで、次のクラスがNo. 1から10まで、更に次のクラスがNo. 21からの設定となります。）

	A	B	C	D
1	1			
2	2			
3	3			
4	4			
5	5			
6	6			
7	7			
8	8			
9	1			
10	2			
11	3			
12	4			
13	5			
14	6			
15	7			
16	8			
17	9			
18	10			
19	21			